記載例４（販売）

販売所名

貯蔵施設の位置及び構造

|  |  |
| --- | --- |
| 貯蔵施設の所在地 |  |
| 店舗との距離 | □販売所と同一敷地内　□販売所の敷地外（　　　　　）km※販売所と貯蔵施設の位置関係を明示した図面を添付すること |
| 貯蔵施設の面積 | ㎡ | 最大貯蔵量 | kg　 |
| 規則14条 | 基　準　内　容 |
| 1号警戒標 | □ＬＰガス貯蔵施設　□燃（赤色文字）　□火気厳禁（赤色文字）※販売所から50 m以上離れた貯蔵施設には以下の標識を掲げること□販売所の名称及び所在地□貯蔵施設の管理者の氏名□貯蔵施設の管理者の電話番号 |
| 2号保安物件までの距離 | 第一種保安物件までの距離：　　　　m 第一種保安物件の種類：学校・病院・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）第二種保安物件までの距離：　　　　m  |
| 3号障壁の構造 | □鉄筋コンクリート製障壁厚さ：　　　cm 　高さ：　　　m 鉄筋太さ：直径　　　mm 配筋の間隔：縦　　　cm ・横　　　cm  | □コンクリートブロック障壁厚さ：　　　cm 　高さ：　　　m 鉄筋太さ：直径　　　mm 配筋の間隔：縦　　　cm ・横　　　cm  |
| □鋼板製障壁厚さ：　　　mm 　高さ：　　　m 補強用等辺山形鋼の大きさ：　　　　mm ×　　　　mm 補強用等辺山形鋼の溶接間隔：　　　　cm  |
| 4号屋根の材料 | □繊維強化セメント板　□薄鉄板　□アルミニウム板　□その他（　　　　　　　　　） |
| 5号滞留しない構造 | □自然換気換気口面積の合計：　　　　　c㎡ 　換気口のある方向数：　　　　方向 （縦　　　　cm ×横　　　　cm ×　　　　ヶ所 ＝　　　　c㎡ ）（縦　　　　cm ×横　　　　cm ×　　　　ヶ所 ＝　　　　c㎡）□強制換気 |
| 6号消火設備 | 能力単位：A－　　　　、B－　　　　数：　　　　個※床面積50 ㎡につき能力単位A－4、B－10以上の消火器を1個以上（最少2個） |

・表中の「□」には該当する項目にレ点を記入すること

・表中の「規則」とは、「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則」のことをいう。

添付書類

（１）貯蔵施設の位置図（保安距離及び保安物件を明示すること。貯蔵施設が販売所の敷地外にある場合は、販売所と貯蔵施設との位置関係を明示すること。）

（２）貯蔵施設の構造図（施設距離短縮のため障壁構造とする場合は、配筋図、ブロックの空洞部の措置を含む）

（３）隣接保安物件との高さ関係を示す図面（障壁を設置することにより、保安物件までの距離を確保している場合に限り添付すること。）